

臨床
咬合補綴治療

その個別診断と治療計画
中野修二 中野真弓 著



“Occlusion” 1 day course

定員 24名

内容

- 1 日常臨床での咬合とのかかわり
臨床で関わらざるおえない咬合と、どう向き合うか
- 2 生理的咬合の確立のために
臨床的観点から咬合治療の必要性を診断する
- 3 模型診査の重要性
なぜ中心位で咬合器にマウントして診断するのか
- 4 さわる咬合 さわらない咬合
TMD(顎関節症)など我々が治療すべき症例か、手をつけて
はいけない症例かなどの鑑別
- 5 メカニカルストレスの顎口腔系への臨床的影響
スプリントの製作手順 と 応用
- 6 咬合接触の重要性

2013年 10月14日 月曜(祝日)

時間 10時～ 17時半まで

場所 原宿デンタルオフィス研修室

住所 渋谷区渋谷2-1-12
パシフィックスクエア宮益坂上ビル4F

受講料 35000円(DT,DH25000円)
振込先 鳥取銀行米子中央支店
(普) 0072864 名義 今井俊広

講師 今井俊広・真弓

鳥取県米子市両三柳2033

Tel 0859-31-8000

Fax 0859-31-8200

E-mail imai-denta@nifty.com

返答は FAXかmailで
お名前(

出席

)

欠席

連絡先 住所 _____

Fax 番号 _____
電話番号 _____